

おれんじニュース

No339

2018年6月

ミツバツツジに
包まれて

CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
カラビナとシュリング	4
大金峰、小金峰	6
十二支公園	8
舞岳とフラワー公園	9
洞ヶ岳	10
熊山の奥	11
おれんじカレンダー	12

2018年	6月	7月	時間	場所
専門部会	12日(火)	10日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	27日(水)	25日(水)	19:00~21:00	公民館

6月



部	山行部/自然保護部	技術研修部	ひまわり山行部
月/日(曜)	6/2(土)	6/10(日)	6/22(金)
山名(行事)	黒岩～泉水山	大船山	岩戸山
地 図	湯 壺(九重)	大船山(九重)	口之津(南島原)
集合場所	西諫早駅 6:20 諫早駅裏 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 9:00 諫早駅裏 9:10
難 易 度	体力2/技術1	体力2/技術1	体力1/技術1
帰着時間	19:00	19:30	16:00
歩行時間	4.0h	6.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し
温 泉	時間次第	有り	有り
参加費	5,000円	5,000円	1,000円
申込期限	5/26	5/31	6/15
集 約	田 村	山下ちずこ	林 孝子
備 考	ミヤマキリシマ、ドウダンツツジなど花真っ盛り。山開きの前日。	真っ盛りのミヤマキリシマが迎えてくれますよ。国の天然記念物にも指定されている。	天草まで眺望できる景勝とクリシタン弾圧から隠したマリア像を見る。

7月

部	山行部	技術研修部	自然保護部	ひまわり山行部
月/日(曜)	7/14(土)	7/16(月)	7/21(土)	7/27(金)
山名(行事)	井原山	多良縦走	五家原岳	十二支公園(亥)と日岳
地 図	雷山・脊振山	多良岳	多良岳	諫早・大村
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	西諫早駅 7:00	諫早駅裏 7:20 西諫早駅 7:30	県営バスターミナル 9:30 発空港行き
難 易 度	体力2/技術1	体力1~2/技術1~2	体力1/技術1	体力1/技術1
帰着時間	18:00	17:30	16:00	16:00
歩行時間	5h	4h又は7.5h	3h	4h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイカー	バス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	無し	無し	無し
参加費	5000円	1000円	700円	実費
申込期限	7/7	7/14	7/14	7/20
集 約	田 村	山下ちずこ	坂本	林 孝子
備 考	オオキツネノカミソリ鑑賞、沢の渡渉などあります。	夏のアルプスに向けての訓練登山です。エスケープルートもあります。	キツネノカミソリ鑑賞ゾーメン流しがあります。クリーンハイクです。	十二支公園も最後になりました。日岳まで脚をのばして眺望を楽しみます。



事務局より

・登山者の勉強会開始

今年度の課題としていました登山者教育の一環として、まずはロープワーク初級を、下記の要領で実施します。

1. セルフレスキュー及びコンパニオンレスキューの基本となるロープ結びやハーネスの作り方を、必要性を理解しながら習得します。
2. 参加者名簿にある方は極力欠席しないように、修得を全う願います。△の方は意思はあるが事情があり完全な参加が困難な方です。(名簿は各自に送付します)
3. 実施場所と時間、装備について
 - (1)実施場所：御館山公園(東屋のある広場)
 - (2)実施時間：毎週月曜日9:30～11:30 5/21より3か月継続します。進展状況を見て期間の短縮延長を考えます。
4. 講習内容(テキストは都度必要な部分を必要な部数だけ用意しますが、「技術研修日記」をお持ちの方は持参下さい。
 - (1) 個人装備、ロープ、カラビナ、シュリング、ハーネス、手袋(軍手でもOK)、持たない人は手ぶらで結構です。
 - (2)ロープ結びと使い方(ボートラインノット、エイトノット、クローブヒッチ、ムーンヒッチ、バタフライヒッチ、巻き付け結び)
 - (3)シュリングによるハーネスの作り方、使い方
5. 講師：松岡、鎗水、補助講師：田中静香。すでに手法をご存知の方も講師の指示に従ってください。(全員統一してやりましょう)



県連だより

顧問：三浦 博史
 会長：牟田 勇
 副会長：川原 一之
 理事長：
 副理事長：西川 覚史
 事務局長：坂上 隆英
 財政会計：泉 照美
 県連便り：坂上 隆英
 山之口妙子
 宇都宮ミュキ

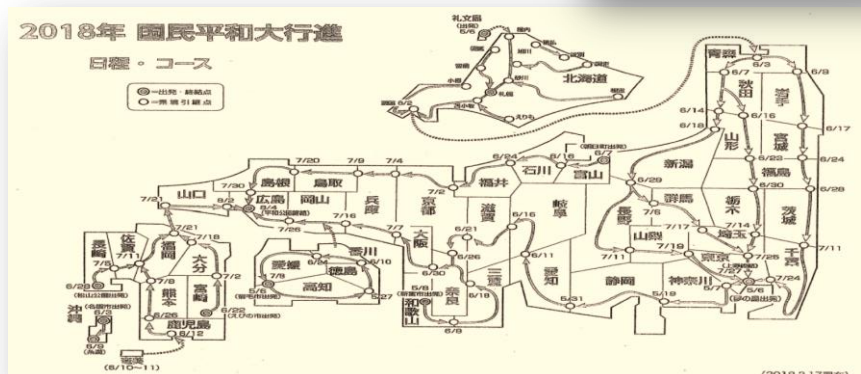
組織部：坂井あけみ
 登山学校担当：泉 照美、川原 一之
 佐藤 哲康
 自然保護部：宇都宮ミュキ、桑原千津子
 女性担当：山之口妙子、川原 幸子
 柿木 治子
 平和担当：松岡 正樹(オレンジHC)
 九プロ：西川 覚史
 会計監査：浦田むつみ(オレンジHC)

・クリーンハイクの取り組みについて

オレンジHCでは、7月21日(土) 五家原岳、多良岳で実施します。

・国民平和行進の取り組み

6月28日(木)～7月5日(木) 平和公園を出発して長崎県内を行進。



カラビナとシュリング

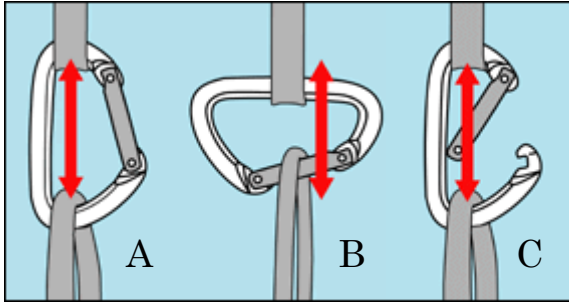
おれんじニュース3月号で「登山とロープ」について取り上げたが、ロープと同時に必要な装備としてカラビナとシュリングを簡単に説明していたので、今回はそれらについて種類や選択の基準などについて記載しておきたい。

カラビナの選び方

1. カラビナの種類と特徴

	HMS 型	オフセット D 型	オーバル型
安全環付カラビナ			
フリーカラビナ		<div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> ストレートゲート ベントゲート ワイヤゲート </div> 	
特徴	<p>1つは持っていて欲しいカラビナ。 上下で幅が大きく異なり、ルネサなどに直接取り付けて使う。 ゲートが大きく開き、ロップを出し入れしやすく、ATCなどのピレ器との相性も良い。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 衝撃に強く、強度を高めて軽量化しやすいので、カラビナの主流になっている。 2. ロープを掛けた力点がからびなのスパイン(脊柱)に近いのがポイント。 3. フリーカラビナ <ol style="list-style-type: none"> (1) ストレートゲートはオールラウンドに使える (2) ベントゲートはフリークライミングのロープクリッピング性能を向上 (3) ワイヤゲートはクリッピング性能を更に向上 	<p>カラビナの初期の形状。 幅の広いシュリングやプーリーを使う場合には、オフセットDより相性よし。 力点はほぼ中央に来る。</p>

2. カラビナの引っ張り強度



A: 25kN(2.5ton)

B: 10kN(1.0ton)

C: 7kN(0.7ton)

シュリングの選び方

1. シュリングの種類と特徴

	ナイロン製	ダイニーマ製
種類		
特徴	<ol style="list-style-type: none"> 一般的な素材、初心者にお勧め 吸水性があり、濡れた状態では最大25%程度の強度低下がある 220度で融解 幅が広く柔らかく使いやすい、簡易ハーネスを装着した場合、肌への食い込みがあまりない 幅は16mm以上 長さは50以上種々あるが、簡易ハーネスは150cm—2本で作るのが良い お助けひもとして180cmを常備 	<ol style="list-style-type: none"> 非常に強度のある素材(ナイロン製の5倍程度)につき、細く軽量化できる 吸水しないので、水濡れによる強度低下がない 140度で融解するので摩擦に弱い 細いので肌に食い込み簡易ハーネスには向かない 幅は8~10mm 高価

2. シュリングの引っ張り強度

継ぎ目のタグに、どの種類も22kN(2.2ton)と表示あり



大金峰(1396m)小金峰(1377m)奥座向(1240m)

参加者 乾、山下(ち)、松岡、工藤、川原、堺、高森、下釜、村川、国分、久保



大金峰



小金峰

行程

- 4/21 西諫早駅 6:00—7:15 島原外港 8:35～フェリー～9:35 熊本新港—松橋 IC10:30—11:30 二本杉—11:45 大金峰登山口(昼食)12:05—13:20 大金峰頂上—15:00 小金峰頂上—15:30 小金峰登山口—17:00 溪流の里キャンプ場バンガロー
- 4/22 朝食 6:00 バンガロー7:00—7:50 久連子 8:00—8:10 奥座向登山口—10:35 奥座向頂上—12:00 登山口—12:10 久連子(昼食)12:30—14:35 熊本新港 15:15～フェリー～16:15 島原外港—17:50 西諫早駅着



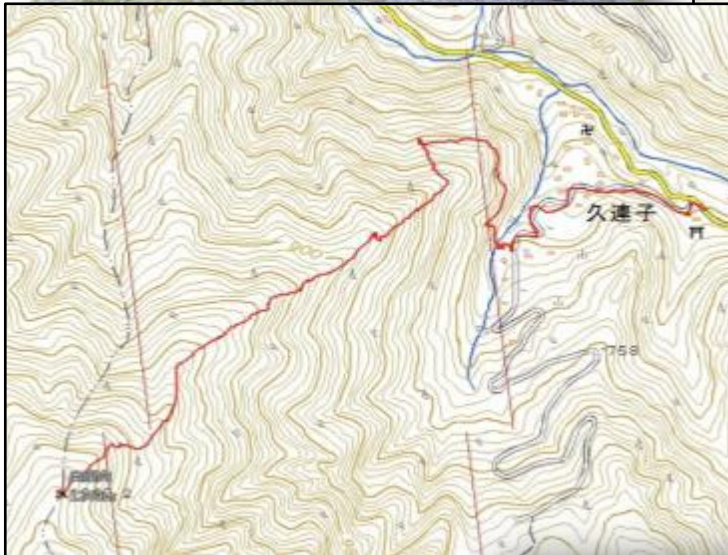
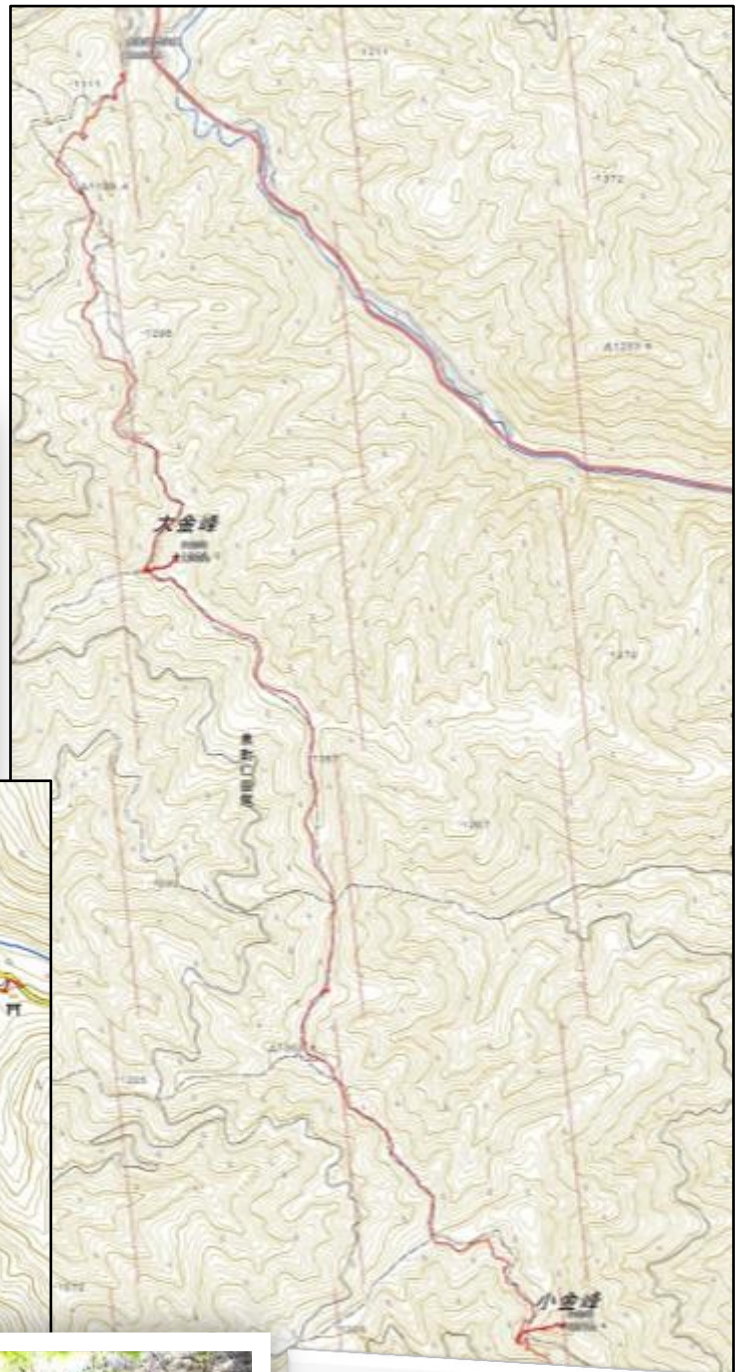
山行概要

4月21日は大金峰と小金峰の二座に登りました。大金峰登山口から山頂までは九州自然歩道で傾斜も、わずかで里山の雰囲気の中、楽々と登り切りました。直ぐに小金峰に向かうと、こちらもアップダウンは少なく難なく山頂に着きました。

展望が開け見渡す限り山また山で九州山地のだ真ん中を実感しました。溪流の里キャンプ場バンガローで素晴らしい皿うどんを食べ意外と静かに就寝。翌日は早朝 7 時より久連子まで車で行って奥座向山頂を目指しました。登る人も少ないようで道も悪く急登も何か所かあって、かなりハードでした。3:15 発のフェリーにも何とか間に合って 17 時 50 分無事、諫早に着く事が出来ました。



樅ノ木の二連吊り橋



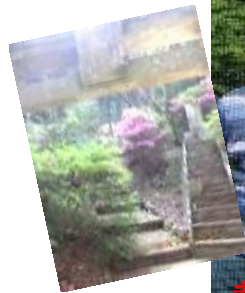
一口感想

- * オレンジハイキングクラブに正式に入会して初めての山行でした。山は新緑に覆われてリフレッシュでき夜は美味しい皿うどんと、お酒を頂き満足な二日間でした。
- * 大金峰小金峰縦走は平坦で楽だったが展望がきかず残念！奥座向は急登で苦勞したが展望がよくて、いい山行だった。
- * 文句なしの晴天まさに「山 笑う。」新緑の中、山フジが咲き誇りシャクナゲ、ミツバツツジと花のオンパレード。泊まりは、平家の落人の村バンガローでのにぎやかな食事は楽しく翌日も、みんな元気に歩き無事終了、心から楽しい山行に感謝です。

2018/4/27(金) 12支公園 NO3(申、酉、戌)

行程

諫早駅前 8:53—9:08 土師野尾 9:20～9:55 申(天狗と大蔵の里)～10:35 八天岳～11:17 申～11:30 後発組と合流～12:20 九州自然歩道出合～12:55 基盤の辻展望台(昼食) 13:30～14:15 酉(蔦木の森)～15:20 久山～15:40 戌(久山城山公園)～16:10 久山 {久山からは競技場北口經由と地区センター経由のバスで諫早駅前へ}



参加者 兵庫、福岡、金丸、中須賀、大久保、西山口、下釜、川内、林た、佐原、柿森、中村、小山

登山概要

- *今回は土師野尾から八天岳麓の(申)、八天岳、基盤の辻、津久葉の(酉)、久山城山公園の(戌)までと長距離の縦走である。
- *1時間遅く出発した後発組は降車バス停を間違え、2停留所を歩くハプニングも発生したが、八天岳から下山してきた本隊と運良く途中で合流。全員で基盤の辻へと向かう。
- *基盤の辻までは、現在は廃道となって荒れた山道を登って九州自然歩道の途中へ出る。展望台から(酉)までの半分は道も無く倒木で歩きにくい谷間を下る。一番危険な所だが事故もなくホッとする。
- *道中特段見るべきものもあまり無かったが、色とりどりのツツジは真っ盛りであり、シャガの群落も目を楽しませてくれた。

ちょっと感想

- ※登山道なきもあり、林道、山道歩きでバラエティにとんでいた。
- ※12支公園も後1か所のみ、楽しみにしています。
- ※ちょっと ひまわりにしては大変でした。
- ※10年ぶりぐらいの八天岳登山、公園となり道路はよく整備されていて感心したが頂上の野菜畑だったところはヤブとなってびっくり。八天岳から基盤の辻までの山道とそこから酉公園までの下山路は良く偵察された后感心しました。



2018/5/11(金)

舞岳と有明の森フラワー公園

行程

西諫早駅 9:05~諫早駅 9:30~舞岳山荘着
10:40(登山開始 10:55)~舞岳山頂着(速い組 12:30
遅い組 12:55)(昼食)山頂発 13:20~舞岳山荘着
14:40(車移動)有明の森フラワー公園 15:15~
(散策 10分)(温泉は時間の都合で中止)
~西諫早駅 16:26



登山概要

(舞岳ふれあいロード日本一の階段)入口は建物の裏側にあり、八の字の門があって、ウサギとカメの置物が迎えてくれました。舞岳の高さは703mで、山頂まで約3kmにわたりコンクリートの丸太が8,888本敷き詰めてある自然遊道で急な登りもなく、約1時間で登られる。丸太の高さと間隔に足の運びになれないと、疲れてしまいそうな階段です。



道の両側にはつづじの花が咲いています。道の脇に夫婦岩がありました。頂上には森の妖精の像がありました。登山の途中や頂上から眺める景色や、溶岩ドームも近くにみえて最高でした。有明海を望む大パノラマと森林浴が楽しめるコースで、リフレッシュすることが出来ました。フラワー公園は夏マリーゴールド、サルビアの花が咲き乱れ、秋にはサルビア、コスモス、が一面ジュータンを敷き詰めたように、美しいのですが、今回は花が少なくて残念でした。

ちょっと感想

※新緑の中 8888 段、快適な新緑浴でした。

“緑は地球の未来色”、1000 段毎に建てられた道標より

※五年ぶりの舞岳、登山口も忘れていたが歩き出して思い出した。森林浴の楽な、登山でした。

※私は初めての舞岳だったので好天に恵まれて最高に楽しかった。



参加者 兵庫、福岡、金丸、下釜、佐原、川内、中村、中須賀、高田、山口、林た、林田(一般)



5月13日 洞ヶ岳(997.3m)

参加者

川原 松岡 福岡 小熊 山下ちず子 白石 吉川
工藤 村川 高田 林和子 金丸 山下文代 堺 松田

行程

諫早駅裏 6:30~西諫早駅 6:40~金立 SA(休憩)8:50~
松橋 IC9:20~権現山口登山 10:20~登山開始 10:30~
権現神社 11:20~展望台 12:00~洞ヶ岳頂上 12:40~(昼
食)13:10 東峰へ~東峰頂上 13:20~(下山)~権現神社
14:20~登山口 14:50~松橋 IC15:50~諫早 IC18:40



登山概要

雨の中を歩く山行となったがバスを降りる時には装備をスムーズにセットして登山開始出来た。洞ヶ岳は登山開始から、ずっと急登の連続だったが林さんのレモンの提供で助かった。展望台はスルーした。頂上では雨が止み昼食を取った。晴れ間が出たので東峰にも行った。地図を見て茂見岳、京の丈などを見渡す。下りは慎重に下った。なかなか手ごわい山だと思った。雨でも楽しい山行になった。



東峰で一瞬晴れました



ちょっと休憩



霧に包まれた鳥居



ちょっと感想

- * 雨の中、よく歩きました。頂上と東峰に行く時、晴れたのはごほうびでしょうね、お疲れさま!
- * 雨の中急な登りが続いてきつかったです。でも頂上でお弁当食べる時は雨がやみ、東峰では霧もはれて美しい景色が見られて、登ったかいがあったと思いました。
- * 霧に包まれた幻想的な森を仲間と一緒に楽しい時間を過ごす事が出来ました。
- * 名前も洞ヶ岳とごつい感じですが、なかなか登りがいいのある山でした。
- * 一瞬の雲海がとても神秘的!
- * 洞ヶ岳から見た雲海は感動でした。
- * 霧の中の登山も幻想的で面白かった。
- * 雨で大変、ハードでした。



コガクウツギ

熊山の奥

九州のほぼ中央に、熊本県と宮崎県の県境をなす九州脊梁山地がある。

熊本県側にはこの山地に抱かれるように五家荘があり、また宮崎県側には椎葉村がある。

大変山深い所で、近年道路事情が良くなったとは言え、やはり秘境である。

この秘境の景観と四季折々の山々の緑や花々を愛して多くの登山者などが訪れる。この地は昔から平家の隠れ里と言われてきた。約 50 年前に泉村の山本文蔵氏が、現地や関係先を訪ね歩き、古老の話や古文書及び風習を調査し、「秘境五家荘の伝説」を執筆しているのので、いくらか紹介したい。五家荘の人里が発見される迄、この山地は誰も近づけない「熊山の奥」と言われていた。

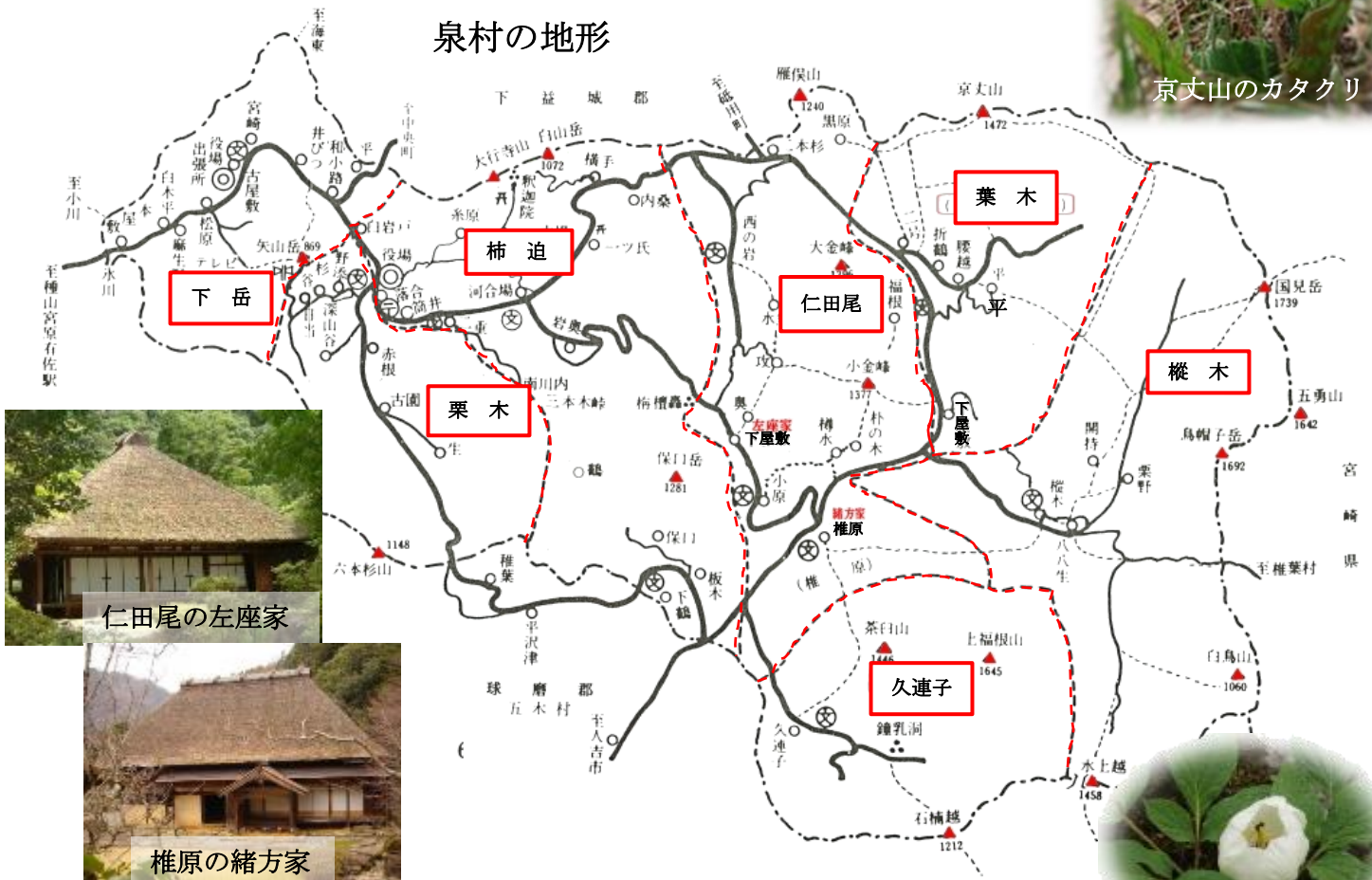


国見岳より五勇山、鳥帽子岳遠景



京丈山のカタクリ

泉村の地形



仁田尾の左座家



椎原の緒方家



時雨岳のヤマシャクヤク

古文書に五家荘の一節あり。

「天にそびゆる高峰、白雲かかる峻嶺、重畳蜿蜒ちやうようえんえんして人も通わず、幽谷其の間に連り、

山腹は鹿も通れぬ懸崖絶壁をなす、従って、雪降ることしきりにして、雲霧深く、雨天の節しせきの如きは、咫尺を辨ぜざるを常とす、道路は多く山腹を超え、峻坂險路、懸崖危険、かすかに人行の通ずるに止まる、牛馬を飼育する者あるも、売買を目的にするものにして、農耕に使用することなし、物品の運搬は人の背に負うことを常とす。往時は、他郷の人と交わること甚だ稀なりかば、其の風俗も異なるところ、すこぶる多かりき、家屋はことごとく茅葺きの平屋建にして、腰高く障子を以て戸に代用するものすくな尠からず、夜はとどさず家毎に大なる炉を設け、暖を取りつつ其の周囲に臥すものあり」

おれんじカレンダー

6月			7月		
1	金		1	日	
2	土	黒岩～泉水山(九重)(山行/自然保護部)	2	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)
3	日		3	火	
4	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)	4	水	水曜登山(8:00 西駅)
5	火		5	木	
6	水	水曜登山(8:00 西駅)	6	金	
7	木		7	土	
8	金		8	日	
9	土		9	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)
10	日	大船山(九重) (技術研修部)	10	火	専門部会(13:30～15:30)
11	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)	11	水	水曜登山(8:00 西駅)
12	火	専門部会(13:30～15:30)	12	木	
13	水	水曜登山(8:00 西駅)	13	金	
14	木		14	土	井原山 (山行部)
15	金		15	日	
16	土		16	月	多良岳縦走 (技術研修部)
17	日		17	火	
18	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)	18	水	水曜登山(8:00 西駅)
19	火		19	木	
20	水	水曜登山(8:00 西駅)	20	金	
21	木		21	土	五家原岳 (自然保護部)
22	金	岩戸山(口之津) (ひまわり部)	22	日	
23	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)	23	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)
24	日		24	火	
25	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)	25	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)
26	火		26	木	
27	水	水曜登山、全体集会(19:00～21:00)	27	金	十二支公園と日岳 (ひまわり部)
28	木	平和大行進 (6/28～7/5)	28	土	コンパニオンレスキュー (9:30 西駅)
29	金		29	日	
30	土	国民大行進(西諫早～大村市役所)	30	月	ロープワーク初級(御館山 9:30～11:30)
			31	火	

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、工藤学、林孝子、林和子、 中野美津子、松岡正樹、田中静香、高森陽子
発行年月日	2018/5/25
郵便振込口座	ゆうちょ銀行 17650 30444651 オレンジハイキングクラブ
ホームページ	http://orangehikingclub.com

シロアリ 予防駆除 **安心! 5年間保証**

・施工後も年に1回の無料点検
・最大5000万円の損害賠償保証付

床下点検・見積無料
キャンセルされても
料金が発生すること
は一切ございません。

シロアリ予防、駆除・パソコン販売、修理

合同会社 まずは、お気軽にお問い合わせください。
三喜企画 0957-47-5988